ebrao

製品使用マニュアル

初期セットアップから、日常のすべての機能へ

Windows x64 / 0.1.40

インストールとモデル / チャットと音声 / 資料の収録と検索

予定とメール / クラウド / 画像・音楽・動画生成

プライバシーと権限 / バックアップと移行 / 問題への対処

手順に沿って操作し、実際の結果で確かめる。

日本語完全版 / 2026-09-08

現在の実装に基づきます。アカウント、実行環境、プラグインの準備により利用可否は変わります。確認済みのネイティブ例句は原文と意味を併記しています。

読むためのガイド

初めての方は第01-04章で導入と会話を確認してください。ライブラリは第09-11章で説明します。目次やPDF のしおりから各機能へ移動できます。

01 インストール前の準備 . . . 3
02 初期デプロイ . . . 4
03 モデル・サービス・現在の大脳 . . . 5
04 日常のチャット . . . 6
05 ファイル・画像・スクリーンショット . . . 7
06 音声入力・音声起動 . . . 8
07 音声パックと読み上げ . . . 9
08 プラグインセンター . . . 10
09 ライブラリの作成と表示 . . . 11
10 ファイルを収録する . . . 12
11 検索・プレビュー・再生 . . . 13
12 カレンダーとリマインダー . . . 14
13 繰り返しと時刻指定の動作 . . . 15
14 メール設定と送信 . . . 16
15 DeepSeek プラグイン . . . 17
16 ChatGPT のログインとモデル . . . 18
17 ChatGPT の利用量・購読情報 . . . 19
18 画面観察と弾幕コメント . . . 20
19 神コメント報酬と監視 . . . 21
20 Z Image で画像生成 . . . 22
21 MiniMax Music 3 で音楽生成 . . . 23
22 MiniMax H3 で動画生成 . . . 24
23 プライバシーとツール権限 . . . 25
24 個人設定・バックアップ・移行 . . . 26
25 トラブルシューティング . . . 27
26 コマンドと完了チェック . . . 28

01 インストール前の準備

対象バージョンと読み方

本書は Windows x64 版 ebrao 0.1.40 を対象とし、初期セットアップ、チャット、音声、画面観察、ナレッジライブラリ、予定、メール、クラウドモデル、生成プラグインを説明します。アカウント、ハードウェア、外部サービスの状態によって利用可否は異なります。更新後はアプリの /help とプラグインの説明もご確認ください。

インストーラーを選ぶ

ebrao-setup-0.1.40.exe をダウンロードしてダブルクリックし、ウィザードに従ってインストールした後、ebrao を起動します。

ローカル AI の準備

初回はモデルと依存コンポーネントのダウンロードに接続が必要です。ダウンロード容量だけでなく、実行環境、展開、キャッシュ用の空き容量も確保してください。まずローカルの会話モデルを一つ導入し、動作確認後に視覚・生成機能を追加すると進めやすくなります。

ダウンロード済みのローカル会話モデルはパソコン内で推論できます。初回導入、オンライン音声、クラウドモデル、オンラインツールには引き続き接続が必要です。すべての機能で GPU が必須というわけではありませんが、大きなモデルほどメモリや VRAM を使います。

インストールの確認

メイン画面が開いても、全モデルが利用可能とは限りません。デプロイセンターで実行環境、導入状態、「現在の大脳」に相当する選択中モデルを確認します。本書では会話に使うモデルを「大脳」と呼びます。

初回の流れ：ebrao をインストール → 本機向け推奨構成を導入 → ローカル大脳を起動 → テスト会話 → ナレッジライブラリなどを有効化。

02 初期デプロイ

デプロイセンターを開く

上部バー左の ebrao コアマークをクリックします。初回ガイドから入ることもできます。再スキャンでハードウェア、実行環境、導入済みモデルの情報を更新します。

推奨リストを使う

1. 推奨リストを生成し、モデル名、容量、未準備の項目を確認します。

2. 確認すると、必要な実行環境、ローカル大脳、視覚・音声部品などを順番に準備します。DeepSeek や ChatGPT などのクラウドモデルは本機向け推奨リストには入りません。

3. 各項目の結果を確認します。インストールや設定保存だけが完了し、別途起動操作が必要な場合があります。

4. 使いたいモデルの起動・大脳切替ボタンを押し、読み込みを待ちます。モデルのライセンスが表示されたら、内容を読んでから同意してください。

手動で選ぶ場合

Qwen 3.5 には 0.8B、2B、4B、9B があります。4B の画面上の目安はメモリ約 12-16 GB で、品質と速度のバランスを考えた参考値です。性能を保証する値ではありません。高性能機では Gemma 3 12B が推奨されることもあります。実際のスキャン結果を優先します。

既存の Ollama やモデル、対応環境があれば、まずスキャンして再利用を試します。失敗時は対象項目のエラーを読み、同じ環境を重複導入せず再試行します。

最初の会話を確認

センターを閉じ、次の例を送信します。読み込み表示だけでなく回答本文が返ることを確認してください。返らない場合は選択中の大脳が準備できているか確認します。

自己紹介を二文でして、今日試せる機能を教えてください。

03 モデル・サービス・現在の大脳

三つの状態

「インストール済み」はファイルや依存関係がある状態、「実行中」はサービスに接続できる状態、「現在の大脳」はチャットで選択している接続先とモデルです。複数サービスが同時に動いても、すべてが現在の大脳になるわけではありません。

センターでは準備完了が緑、未導入が赤、導入済みで停止中のものが黄色になる場合があります。最後は操作結果と実際の回答で確認します。

ローカル実行環境

Qwen 3.5 は Ollama、Gemma 3 12B は llama.cpp を使用し、後者は OpenClaw 経由で機能に接続します。OpenClaw はゲートウェイとツールの実行環境であり、独自の重みを入れる会話モデルではありません。

Qwen2.5-VL 3B の軽量視覚機能は llama.cpp を使い、Ollama には依存しません。llama-server.exe はモデルを読み込み画像を処理する正常なプロセスです。Ollama 不要という説明は、バックグラウンドプロセスも不要という意味ではありません。

大脳を切り替える

1. 現在の回答が終わるまで待ちます。会話中は切替が制限される場合があります。

2. センターで目的のモデルを選び、起動して切り替えます。

3. 成功表示と現在の大脳のラベルを確認し、短い質問で試します。

クラウドプラグインは有効時だけ一覧に表示されます。ローカル Qwen を選択した後、ゲートウェイに残る DeepSeek や ChatGPT の設定が選択を上書きするわけではありません。

停止・更新・削除

停止は依存機能を一時的に使えなくしますが、モデルを削除しません。更新確認や更新はセンターから行います。削除は所属を確認できる資源に限られ、外部資源は確認が必要な場合があります。影響を読み、生成中に依存部品を削除しないでください。

04 日常のチャット

上部バー

コアマークはデプロイセンター、目は画面観察、線画のトロフィーはコメント報酬、スピーカーは読み上げ、線画のプラグはプラグインセンター、歯車は設定です。右には最小化、最大化・復元、閉じるボタンがあります。上部バーをドラッグして移動できます。

文字を送る

入力欄に書き、Enter で送信、Shift+Enter で改行します。送信ボタンも利用できます。文字・音声の切替操作や /voice で入力モードを変更します。具体的に依頼すると結果を確認しやすくなります。

回答中も入力できますが、追加内容は待機列に入ったり、実行中タスクへの補足として扱われたりします。待機表示を確認し、同じ依頼を繰り返し送らないようにします。

会話を管理

/stop は現在の回答を停止、/new は新規会話、/reset は現在の会話を消去して再開します。ライブラリのファイルや長期記憶の削除とは異なります。回答にはコピーや再読み上げの入口があり、再生すると再合成または再生されます。

ヘルプ

/help で機能一覧、有効なプラグイン、コマンドを確認します。無効なプラグインの入口がない場合は、センターで状態を確認します。

この議事録を、決定事項・作業・担当者に整理してください。担当者が不明なものは「要確認」としてください。

実行結果を確認

「準備できました」という返事だけでは保存、送信、予定作成の証明になりません。ネイティブカード、パス、件数、日時、成功・失敗の結果を確認してください。

05 ファイル・画像・スクリーンショット

添付方法

入力欄の + から選ぶ、チャットにファイルをドラッグする、コピーした画像を貼り付ける方法があります。添付一覧の名前と数を確認してから依頼を送ります。不要な添付は送信前に外します。

画像、コード、音声、動画などを添付できても、選択中の大脳が全形式を理解できるとは限りません。処理はローカル解析器、視覚モデル、大脳に依存します。

画像を分析

1. 画像またはスクリーンショットを添付します。

2. 「保存するボタンはどれか」など、見てほしい対象を指定します。

3. 送信し、ローカル視覚分析と回答を待ちます。

視覚機能が未導入ならセンターで準備します。大きな画像は処理されます。失敗時は指示に従って縮小やサービス再起動を試し、同じ画像の再送だけで解決しようとしないでください。

添付とライブラリの違い

チャット添付は今回の作業の入力です。長期保存には明示的な収録操作が必要です。ドラッグして「これは何？」と聞くだけではライブラリには入りません。手順は第 10 章を参照してください。

音声・動画など

ライブラリでは音声や動画をネイティブプレーヤーで閲覧・再生できます。添付しただけで全編の文字起こし、全フレーム解析、あらゆる形式の編集が保証されるわけではありません。依頼を明確にし、実際の出力を確認します。

この画像のエラーを説明し、順番に試せる対処方法を教えてください。

06 音声入力・音声起動

手動で話す

マイクボタンを押したまま話し、終わったら離します。画面で案内される場合は Space 長押しも使えます。Windows のマイク権限と入力デバイスを確認し、文字編集中の空白入力と混同しないようにします。

認識後の文字、特に氏名、金額、日時、宛先を確認してください。誤認識を正しい操作指示として扱わないことが大切です。

ウェイクワード

設定のアバター・呼び名の項目で音声起動を有効にします。標準は「hello hello」または「哈喽哈喽」で変更できます。無効化しても手動マイク入力は利用できます。

認識エンジン

中国語には sherpa ローカル認識、日本語・英語には対応する SenseVoice エンジンを選びます。不足部品は画面の案内で導入します。表示言語を変えた後は認識エンジンと音声も確認します。

声の照合

声の照合設定で約 3 秒の自然な声を録音してから有効化します。騒音、マイク変更、声の変化で判定が変わる場合があります。誤って拒否されるなら再録音や一時無効化を試します。

これは音声コマンドの制御用で、銀行レベルの本人認証やパソコンのロックではありません。メール送信や公開の明示確認に代わるものでもありません。

問題を切り分ける

録音できない、文字起こしに失敗、AI が返答しない、読み上げがない、を分けて確認します。権限、入力機器、認識部品、音声返信設定、スピーカー状態の順に調べます。

07 音声パックと読み上げ

10 種類の音声

ローカル・オフライン：中国語ニューラル女性音声、Windows の慧慧（システムに存在する場合）。

オンライン中国語：東北地方風の暁北、女性の暁暁、男性の云希、男性の云健。

オンライン日本語：女性の七海（Nanami）、男性の圭太（Keita）。英語：女性の Jenny、男性の Guy。

声を変える

1. 設定の音声・サウンドを開きます。

2. 音声返信をオンにし、音声パックを選びます。

3. 短い質問を送るか既存回答を再生して確認します。

オンライン音声では合成対象の文章をオンライン音声サービスへ送ります。会話モデルがローカルでも、声までオフラインになるわけではありません。合成文を本機内にとどめるにはローカル音声かシステム音声を選びます。

再生・ミュート

上部のスピーカー、音声返信設定、回答の再生ボタンは別の役割です。聞こえない場合はそれぞれ確認します。オンライン合成に失敗すると慧慧に切り替わる場合があり、女性の声になっただけでは男性音声の選択が未保存とは限りません。接続を確認し短文で再試行します。システム音声も使えなければ失敗します。

速度と表示効果

速度スライダーはありますが、現在のローカルニューラル合成は固定速度のため、全エンジンに効くとは限りません。音声ビジュアライザーは声質ではなくアニメーションを変えます。棒、リング、波形、粒子、呼吸する光輪、星雲、波紋を選べます。

08 プラグインセンター

状態を理解する

プラグのアイコンで開き、名前、バージョン、説明、権限、有効化・削除操作を確認します。導入済みと有効は別です。モデルやアカウントを使うものは個別設定も必要です。

DeepSeek と ChatGPT は同梱され、初回は無効です。有効時のみ大脳一覧に現れ、無効化・削除で消えます。同梱分の ZIP を別途取り込む必要はありません。

外部プラグインを入れる

1. インストール操作で .zip または .ebrao-plugin を選びます。

2. 名前、版、権限、必要な ebrao 最低バージョンを確認します。

3. インストール後、必要ならワンクリック設定やモデルフォルダー選択を行います。

4. 状態と /help で入口を確認します。

設定の開閉

DeepSeek と ChatGPT は三角形で設定を展開・収納し、初期状態は収納です。通常の開閉では入力を保持しますが、有効・無効切替、削除、一覧更新では画面が再構築されます。未送信の入力を保存済みと思わないでください。

更新・無効化・削除

無効化は通常、入口やスキルを停止しますが、ライブラリ原本やクラウド認証情報を消しません。同梱更新は既存の有効状態を保持します。手動取り込み更新ではパッケージの初期状態が再適用される場合があるため確認します。

プラグインが現在のバージョンに対応しない場合は、ebrao を更新してから再度インストールしてください。

09 ライブラリの作成と表示

有効にする

プラグインセンターでナレッジライブラリを有効にし、/knowledge を入力します。チャット内にネイティブカードが開き、別のローカルウェブページは不要です。中国語の「打开知识库」も対応する入口です。

保存場所を決める

初回カードから作成・場所選択を行い、長期保存したいフォルダーを指定します。ライブラリと標準分類が作られます。選択をキャンセルすると設定は完了しません。

中国語の標準分類は 01-网页文章、02-视频、03-音频、04-图片、05-PDF文档、06-办公文档、07-其他の 7 個です。順にウェブ記事、動画、音声、画像、PDF、オフィス文書、その他です。作成時の言語によって名前が異なる場合があるため、実際のカードを確認します。

カードの使い方

ルート、直下フォルダー数、ファイル集計を表示します。フォルダーから閲覧・開く操作を行い、更新でファイルシステムを読み直します。エクスプローラーで追加した場合も更新してください。

データの保存先

資料は指定したローカルフォルダーにあり、プラグイン内ではありません。更新、無効化、削除でこれらの資料が消えるわけではありません。移行時には別途フォルダーをコピーします。記憶バックアップには実ファイルは入りません。

/knowledge

開けないとき

有効状態、元のフォルダー、ディスク接続、権限を確認します。外付けディスクのドライブ文字変更やフォルダー移動で、保存済みの場所が無効になることがあります。

10 ファイルを収録する

手順

1. 第 9 章に従ってライブラリを作り、有効にします。
2. PDF、文書、画像、音声、動画をチャットへドラッグするか、 + から選びます。
3. 添付名と件数を確認します。
4. 下記の完全な文を送ります。ファイル形式に応じて分類先へ収録されます。
5. 収録件数と各ファイルの分類・名前を確認し、ライブラリを開いて更新します。

把这些文件收录到知识库。

意味は「これらのファイルをナレッジライブラリへ収録してください」です。この版で確認済みのネイティブ処理を呼び出せるよう、中国語の例句を残しています。表示言語の切替とコマンド認識の翻訳は同じではありません。

一語だけに頼らない

現在の処理は「収録・保存・追加」などの動作と「知识库」を含む明確な依頼を認識します。「収録」など一語だけでは動作しない場合があります。名前を文字で書くだけではファイルを取得できないため、実物を添付してください。

収録後

ファイル名で検索し、開く・画像プレビュー・メディア再生を試します。件数の表示だけでは AI が全内容を読んだ証明にはなりません。

よくある失敗

未設定ならルートを作成、添付なしなら一覧に現れるよう再添付、権限エラーなら元ファイルが存在し読めるか確認します。一部失敗時は会話上の返事でなく実際の結果を見ます。重要資料は開いて内容を確認し、バックアップを用意します。収録直後に唯一の原本を消さないでください。

11 検索・プレビュー・再生

ファイル名で検索

標準検索は主にファイル名のキーワードを使います。「知识库」の後に特徴的な語を入れ、必要なら文書、画像、音声、動画の種類も指定します。実名に近い語ほど見つけやすくなります。

查询知识库里的年度预算文档

查找知识库里的海边图片

播放知识库里的项目介绍视频

查看知识库所有文件

順に、年度予算文書の検索、海辺画像の検索、プロジェクト紹介動画の再生、全ファイル表示を意味します。実際のファイル名に合う語へ置き換えて使います。

結果を使う

名前と所属パスを確認し、プレビュー、開く、再生を選びます。アプリ内再生は形式とシステムのデコーダーに依存します。必要なら外部アプリで開きます。

ライブラリを開いた直後は省略した検索が一部使えますが、通常の会話を挟むと文脈が変わるため、毎回「知识库」を含める方が確実です。

全文質問との違い

契約書を「探す」のと、全契約書の条項を「要約する」のは別です。現在のカードは全資料の全文索引や自動読取りを保証しません。対象ファイルを探して添付し、内容を読めたことを確認してから要約を依頼します。

見つからない場合

有効状態とパスを確認し、更新、短いキーワード、余分な説明の削除、種類別閲覧を試します。スキャン PDF の本文が検索可能とは限らず、ファイルがあるだけで OCR 済みとはいえません。

12 カレンダーとリマインダー

開く

予定プラグインを有効にして /schedule を入力します。中国語では「打开日历」も使えます。日付や当日の項目を確認し、新規予定を作れます。まず数分後のテスト通知を試します。

自然言語で作成

日付、時刻、内容、通知の希望を明示します。重要な予定は「明日」だけでなく年月日を指定すると確認しやすくなります。解析は環境に依存し、時刻無効のエラー時にはフォームを使えます。

2026年10月12日上午9点参加项目会议，请添加日程提醒我。

これは 2026 年 10 月 12 日 9 時のプロジェクト会議の通知例です。実際に設定したい将来の日付へ変更してください。

フォームで作成

日付、タイトル、ローカル日時を入力し、繰り返しなし、通知のみを選んで保存します。一覧に日時、状態、動作が正しく現れることを確認します。未保存フォームのままでは登録されません。

編集と削除

編集で日時、タイトル、繰り返し、動作を変えて保存します。削除には確認があります。繰り返し予定の変更は一回分でなく規則全体を対象とする場合が多いため、表示を読んでください。

実行条件

ローカル予定には ebrao と必要サービスが動いていることが必要です。電源オフ、スリープ、接続断、外部サービス停止では時刻どおりに動作しない場合があります。復旧後に状態と最終結果を確認します。時刻は本機環境に基づくため、時差のある予定はタイムゾーンも明示して再確認します。

13 繰り返しと時刻指定の動作

繰り返し・期間

毎日、毎週、毎月、毎年の繰り返しがあります。日付範囲では開始日から終了日まで一日一件を作れます。件数を確認し、有限の期間と無期限の毎日繰り返しを区別します。

動作の種類

通知のみ、AI タスク実行、記事下書き生成、記事の公開などがあります。記事操作には対応ツールとサイト設定が必要です。公開には明示的な承認をチェックし、サイト、テーマ、要件を記入します。

メール動作はメールプラグイン有効時に表示され、アカウント設定が必要です。WeChat・QQ は利用可能な経路や宛先を検出したときだけ表示されます。このカレンダーはそれらの新規登録・連携ウィザードではありません。

メールを予約

先にメール設定を確認します。予定でメール動作を選び、宛先、件名、本文、必要なら CC・BCC・添付を記入して保存します。時刻後は予定が残っているだけでなく最終結果を確認します。

毎週金曜日の午後 5 時に週報をまとめるよう通知してください。

2026 年 10 月 15 日午前 10 時に、渡した資料から確認用の進捗報告の下書きを作成してください。

添付と移行

予約メールはローカルの添付コピーを参照します。予定バックアップに実ファイルは含まれません。移行や紛失後は再選択し、アカウントや宛先も確認してください。外部送信・公開は作成時に範囲を承認します。「予約済み」は「配信済み」ではありません。

14 メール設定と送信

アカウント設定

メールプラグインを有効にし、/email-config でフォームを開きます。提供元に従ってアカウント、SMTP サーバー、ポート、暗号化、認証情報を設定します。

QQ・163 などは通常 SMTP の有効化と認証コード取得が必要です。Gmail は画面の案内に従い二段階認証やアプリパスワードを使います。例示サーバーや他人の設定をそのまま使わず、パスワードを通常のチャットへ送らないでください。

作成

/email でフォームを開き、宛先、件名、本文、必要なら CC・BCC を入力します。AI に下書きを依頼し、確認した本文を使うこともできます。

添付

メールカードでファイルを選び、不要な項目を外します。現在は最大 10 個、元ファイル合計 20 MB です。送信用エンコードで増量し、提供元がより小さい制限を設ける場合もあります。超過時は縮小や分割を検討します。

送信結果

宛先、BCC、本文、添付を確認して送信します。成功はメールサーバーが受け付けたことを示し、既読や最終配送を保証しません。失敗時は認証情報、接続設定、ネットワーク、添付を確認します。

予約送信

予定カードでメール動作を選びます。時刻までにプラグイン、アカウント、添付コピー、必要サービスを利用可能にします。無効化すると以後の送信機能にも影響します。

会議の招待メールを下書きしてください。送信前に内容を見せてください。

15 DeepSeek プラグイン

有効化と設定

1. プラグインセンターで DeepSeek を有効にします。

2. 三角形で設定を開き API Key を入力します。既存情報を再利用できる場合は空欄にできます。

3. 初期モデルを選んで設定・検証します。大脳が切り替わり、適切な段階で実際のテスト要求を送ります。初回準備が未完了なら、先に保存され起動を案内される場合があります。

4. 成功後、センターで現在の大脳を確認します。

OpenClaw を手動編集する必要はありません。ebrao が設定を書き、OpenClaw が呼び出します。認証情報は本機設定にあり、プラグイン ZIP には入りません。

三つのモデル

deepseek-v4-flash、deepseek-v4-pro、deepseek-v4-flash-vision-exp に対応します。センターの選択欄で変更します。現在と同じモデルなら切替ボタンは消え、別モデルを選ぶと表示されます。

Vision は実験版です。現在の画像添付は引き続きローカル視覚分析を通るため、名前に Vision があるだけで画像を直接クラウド送信すると判断しないでください。

残高照会

展開した設定で照会し、通貨別の合計、チャージ分、付与分を確認します。自動ポーリングではありません。失敗時は接続、認証、API のエラーを見ます。残高や課金は提供元が決めるもので、アプリ内で推測しません。

無効化

一覧から消えても保存キーは自動削除されません。クラウド会話をやめるなら先にローカル Qwen へ切り替えてから無効にします。一覧から消えたことだけで全バックグラウンド呼び出しの停止を判断しないでください。

16 ChatGPT のログインとモデル

ログイン

有効化して設定を展開します。このプラグインは ChatGPT/Codex の購読アカウント経路を使い、OpenAI API Key は不要です。ログインを開始し、ブラウザーでデバイスのペアリングとアカウント承認を行います。

互換性のある既存ログインを再利用・検証する場合があります。補助部品が不足していれば導入案内に従います。ブラウザーが開いただけでなく、アプリの検証結果で成功を判断します。

任意のプロキシ

HTTP/HTTPS のアドレスを入力します。例は http://127.0.0.1:7890 ですが、自分のプロキシソフトの HTTP または混合ポートを使い、先に起動します。購読 URL、SOCKS、ユーザー名・パスワードは入力しません。不要なら空欄にします。

プロキシに接続できても提供元が対応する地域とは限りません。unsupported_country_region_territory は地域や出口の拒否を意味し、ログインの連打では解決しません。

モデル一覧

有効化・ログイン後に、この経路で利用できる一覧を動的取得します。ChatGPT ウェブの全モデル一覧とは異なり、アカウントごとに違う場合があります。取得できない場合はゲートウェイやログインを復旧して更新します。

切替確認

回答終了後に別モデルを選んで起動・切替し、短い質問で確認します。現在のモデルでは切替ボタンは隠れます。ローカル Qwen へ戻してもログインは消えません。クラウドを使わない場合は大脳と音声をローカルにし、ツールの通信要件も確認します。

17 ChatGPT の利用量・購読情報

利用量を照会

プラグイン設定で利用量照会を実行すると、そのアカウントのプラン識別子、上限期間、使用率、残量率、リセット時刻、データ時刻を表示します。初回や低速時は約一分かかる場合があります。

プロキシが必要なら同じパネルへ正しいアドレスを先に入力します。別の照会プロセスへ渡されます。照会自体は購入、更新、使用量リセットの交換を行いません。

数字の意味

「168 h、43% 使用、57% 残り」は期間内の割合で、43 トークンという意味ではありません。プラン識別子は API の値を保持し、不明な識別子を別の商品名と決めつけません。

リセット時刻は利用上限の回復時刻で、Pro の期限や請求日ではありません。未提供の項目は使用量ゼロや無制限を意味しません。

現在表示できないもの

OpenClaw の現在の連携経路は、トークン総数と Pro の期限・更新日をこのパネルへ提供しません。非対応として表示します。ChatGPT を開くボタンから公式サイトのアカウント設定で購読を確認してください。ボタンが自動で請求情報を読むわけではありません。

エラー

タイムアウトは上流の応答遅延で、必ずしもログアウトではありません。認証エラーはアカウント、地域エラーは対応地域、接続失敗はプロキシの動作を確認します。プロセスや形式の失敗は版と実行環境を確認します。

更新後も古いエラーが続く場合はアプリを完全終了して再起動します。トークン、認証ファイル、購読パスワードをチャットへ貼らないでください。

18 画面観察と弾幕コメント

観察をオンにする

目のアイコンで切り替えます。画面変化と操作状況に合わせた短いコメントや発話には、利用可能なローカル視覚部品が必要です。初回読み込みは時間がかかる場合があります。

見せたくない内容を扱うときはオフにします。会話の大脳と視覚モデルは別なので、チャットが動くだけで視覚機能も準備済みとは限りません。

表示の頻度

操作の活発さと資源負荷に合わせ、ときには複数が一度に出ます。マウスや入力が止まったとき、システムが忙しいときは減ります。少ない時間があっても故障とは限らず、一定秒数ごとの件数保証はありません。

文脈、優先語彙集、最近の記録、重複抑制を使います。語彙集だけに限定されるわけではありません。短い似た表現が残ることもあります。

自発的な発話

設定の音声・サウンドで程度を調整します。0% は観察からの自発発話を停止しますが、通常回答すべてを停止するものではありません。読み上げは音声返信、観察は目のボタンで別々に制御します。

負荷を減らす

大規模生成と観察の併用で GPU が忙しくなる場合があります。観察を止め、不要サービスを停止し、小さな大脳を選ぶ方法があります。用途不明の llama-server を強制終了すると視覚処理を止める可能性があります。

静かに作業するなら観察や自発発話を抑えます。文字の回答を残して朗読だけ止めるなら音声返信をオフにします。

19 神コメント報酬と監視

得点を見る

線画トロフィーで中央の得点パネルを開きます。最近のコメントと金色ランキングを切り替え、タイトルバーのボタンで閉じます。

青 0-44、緑 45-69、赤 70-84、金 85-100 点です。新鮮さ、文脈との関連、簡潔さなどを考慮し、繰り返しや定型句を抑えます。遊びとしてのコメント評価で、利用者個人の評価ではありません。

自動記録と整理

実際に表示されたコメントが記録され、手選びは不要です。件数に上限があります。金色以外の削除、または全消去を選び、確認内容を読んで実行します。

金色以外の削除ではランキングを残せます。全消去は報酬記録を消し、ライブラリは消しません。モデルの VRAM をすべて解放する機能でもありません。必要なモデルやサービスを停止してください。

ハードウェア監視

プラグインを有効にするとチャットに FPS、CPU、メモリ、GPU、ネットワークが表示されます。ヘッダーで折り畳め、無効化すると測定を停止します。

負荷の見方

推論時に使用率が上がるのは一般的です。持続するなら会話、視覚、画像・動画・音楽生成が並行していないか見て、不要作業を止めて比較します。100% の表示だけで故障と判断しません。知らないプロセスは所属を調べてから扱います。

20 Z Image で画像生成

前提

Z Image プラグイン、対応モデル、ComfyUI が必要です。重みは通常インストーラーに含まれません。一覧になければ互換プラグインを取り込みます。

ワンクリック設定

1. models フォルダーか親フォルダーを選ぶ、または自動検出を使います。

2. 設定・再開を押して初めてスキャンとダウンロードが始まります。選択だけでは開始しません。

3. モデルと環境の確認を待ちます。一時停止は途中ファイルを保持します。キャンセル時の整理は画面の説明に従い、再利用モデルを手動削除しないでください。

説明上の全モデル群は約 81 GB で、環境、キャッシュ、展開用にも空きが必要です。容量の事前確認は完全ではないため、自分でも確認します。

生成手順

設定・有効化後、/zimage でパラメータを開きます。具体的なプロンプト、サイズ、その他表示項目を確認して生成します。参照画像は対応する添付入口を使います。

実際の画像を待ち、チャットで確認して保存先を選びます。進捗は段階を示し、モデル読み込み時は連続した割合が出ない場合があります。

問題への対処

ノード・モデル不足は再設定、VRAM 不足はサイズ縮小や他モデル停止、出力なしはエラーとタスク状態を確認します。設定開始だけで全機種の生成を保証しません。初回は小さな作業で試します。

夜明けの窓辺に白い陶器のカップ。柔らかな自然光、簡潔な背景、商品写真のスタイル。文字なし。

21 MiniMax Music 3 で音楽生成

設定

Music 3 を見つけるか取り込み、モデルルートを選んで設定します。対応する既存モデルは再利用し、不足分を取得します。互換 ComfyUI ネイティブノードが必要で、不足時は案内に従って更新します。

オンライン音楽プレーヤーではありません。設定後、/texttomusic またはプラグインの開く操作を使います。「音楽」と入力しただけで必ず生成されるわけではありません。

入力と生成

1. 曲調、気分、テンポ、楽器、歌声の方向を説明します。

2. 確認済みの歌詞を歌詞欄に入れます。器楽曲は対応する方法で指定し、説明文を歌詞に混ぜないでください。

3. 長さ、モデル、デコードなどを確認して生成します。

4. チャットのプレーヤーで試聴し、保存します。

標準の最大長は約 120 秒ですが、モデルが早く終わることがあります。上限は完成時間の保証ではありません。読み込み、エンコード、デコード中は待機表示になる場合があります。

一時停止とキャンセル

導入中の停止は部分ファイルを保持します。キャンセル整理は今回追跡している未完了分が対象で、完了・再利用モデルは消しません。生成中もチャットできますが並行処理は負荷を増やします。

資源の目安

INT8 と分割デコードから試す方法があります。速度と VRAM は機器次第です。不足時は他の生成を止め、プラグイン推奨に従って必要量を下げます。

旅行映像に合う、温かく軽快なアコースティックギターとピアノ。安定したリズムと伸びやかな旋律。

22 MiniMax H3 で動画生成

環境の準備

H3 文生動画プラグインを見つけるか取り込み、ワンクリック設定します。既存モデルを調べ、不足依存を処理し、必要なら独立した互換環境を準備します。全モデル約 55 GB に加え、導入用の空きが必要です。

12 GB GPU でも遅延や VRAM 不足が起こり得ます。導入できることと快適な生成は別です。初回コンパイルや読み込みを考慮し、短い作業から試します。

手順

1. 設定・有効化後、/texttovideo またはプラグインの入口で開きます。

2. 被写体、動作、カメラ移動、場面変化を書き、長さと解像度などを確認します。

3. 生成し、読み込み、サンプリング、デコード、MP4 化を待ちます。

4. 成功後、チャットの MP4 を再生して確認し、保存します。

パラメータと性能

解像度、フレーム数、長さはワークフロー制限に従い調整されます。SolAttn などの実験的高速化は初回コンパイルや機器による失敗があり、必要ならオフにして再試行します。

別作業中の ComfyUI の環境をそのまま切り替えないでください。外部起動サービスは自分で終了しないと設定を続けられない場合があります。

完了の判断

サンプリングが終わってもデコードや MP4 化が残ることがあります。再生可能なファイルが返って初めて完了です。タイムアウトやキャンセル後はバックグラウンド状態を見て、同じ依頼を重複投入しないようにします。

雨上がりの道を固定カメラで撮影。歩行者がゆっくり通り、路面に柔らかな反射が映る。自然な動きの短いショット。

23 プライバシーとツール権限

クラウド送信前の確認

設定のプライバシー・クラウドでローカル検査を有効にし、機密語を一行一語で設定できます。検出時は送信取消、原文送信、伏せ字後送信を選べます。

ローカルとクラウドの経路は異なり、主にクラウド大脳へ渡す内容が対象です。完全な情報漏えい防止機能ではありません。添付、画像、オンライン音声、外部ツールも別途判断します。

権限を与える

操作、宛先、範囲を読みます。一度だけ許可は今回、常に許可は対応する権限を保存します。不要なら継続許可を取り消します。拒否により作業が止まることがあり、成功と混同しないでください。

ウェブ・外部サービス

会話で調査や操作を頼めますが、閲覧、サイト操作、メッセージ、記事公開は大脳の経路、OpenClaw ツール、アカウント設定に依存します。通常のローカル Qwen 会話が全クラウドツールを自動で持つわけではありません。

この製品の公式資料を調べ、先に出典リンクを示してください。ログインやフォーム送信はしないでください。

結果の確認

ページが開く、要求を送る、サーバーが受け付ける、最終配送は別段階です。メール、予定、保存、再生、公開は状態、パス、実際のページで確認します。調査にはエラー、版、機密を含まないプロキシ情報を使い、キーや認証ファイルを送らないでください。

24 個人設定・バックアップ・移行

個人設定

AI の名前、利用者の呼び名、アバター、ウェイクワードを変更できます。表示は簡体中国語、英語、日本語に対応し、切替後は音声認識と声も確認します。テーマ色、暗色 HUD、ミニマル黒金、Windows ライト、透明度、動き、音声表示を調整できます。

表示名はモデルの会社や型番を変えず、アバターもログイン情報を変えません。

記憶のバックアップ

記憶・移行設定から保存先を選びます。現在は OpenClaw の長期・日次記憶が対象で、認証情報、アバター、声紋、フォーム、チャット DB は含みません。復元時は案内を読み、対象と結果を確認します。

予定のバックアップ

予定には別の保存・復元操作があり、予定、繰り返し、実行動作が対象です。メールのパスワードなどは含みません。復元後は日時、規則、アカウント、添付を再確認します。

パソコンの移行

1. 旧機で記憶と予定を別々にバックアップします。
2. ライブラリフォルダーと残したい生成物を別途コピーします。
3. 新機に ebrao と必要環境・モデルを導入します。
4. プラグインを有効にし、復元、アカウント再設定、ライブラリ場所設定を行います。
5. 予約メールの添付を確認・再選択し、テスト通知と会話を試します。

移行後はライブラリの資料が開くことと、記憶・予定の復元を確認してから日常の利用を再開してください。

25 トラブルシューティング

モデル・実行環境

回答なし：現在の大脳とサービスを確認して短い質問を試します。モデルなし：センターで対象を導入します。Ollama 起動だけでは全 Qwen を取得しません。現在モデルの表示がおかしい場合は版を確認し完全再起動します。

llama.cpp 大脳や視覚利用時の llama-server は正常です。GPU 高負荷時は不要な生成停止、観察停止、小モデルへの変更を試します。

ファイルとライブラリ

収録しない場合は実添付と「把这些文件收录到知识库」を使います。検索できなければパス、更新、短いファイル名を確認します。プレビュー不可なら形式を確認し外部で開きます。標準検索は全資料の意味・全文検索ではありません。

音声と予定

中国語男性音声の云希・云健は 0.1.39 以降に追加されています。慧慧へ変わる場合はオンライン失敗時の代替を疑います。時刻無効は年月日時分の明示かフォーム入力、通知なしは本機とサービス状態を確認します。

アカウントと利用量

地域制限は現在の出口に対する提供元の拒否です。プロキシは実際の HTTP・混合ポートを確認します。照会タイムアウトは必ずしもログアウトではありません。プロセス失敗はシステム Node.js と更新反映を確認します。Pro の日付は経路未提供のため ChatGPT 設定で見ます。

問題を報告する

ebrao の版、現在の大脳、プラグイン状態、再現手順、エラー原文、プロキシ利用有無を示します。画像の個人情報は隠し、パスワード、キー、トークン、完全な設定ファイルは送らないでください。

26 コマンドと完了チェック

基本コマンド

/help は機能一覧、/settings は設定、/new は新規会話、/reset は現在の会話消去、/stop は現在の回答停止です。/clear-tasks はバックグラウンド要求の整理とゲートウェイ復旧で、タスクを中断し得るため普通の停止は /stop を使います。

/start サービス名、/stop サービス名で制御します。例は /start ollama、/stop comfyui です。不明なサービス名を推測して使わないでください。

/voice は文字・音声切替、/wake は音声起動切替、/theme はテーマ色変更です。

プラグインコマンド

/knowledge はライブラリ、/schedule は予定、/email は送信フォーム、/email-config はメール設定、/zimage は画像パラメータ、/texttomusic は音楽生成、/texttovideo は動画生成です。対応プラグインの導入、有効化、設定が必要です。

成功の確認点

デプロイは導入・起動と現在モデル、会話は回答本文、収録は件数・名前と更新後の発見、予定は一覧の日時と動作、メールは実際のサーバー結果、生成は開けるファイル、バックアップは保存先の有効ファイルを確認します。

初回の確認ルート

ローカル会話、中国語音声、ライブラリ作成、テスト文書の収録・検索、直近通知、記憶・予定の保存を順に試します。基本が動いてからクラウドや大規模生成を追加します。

対象バージョンと利用上のヒント

本書は ebrao 0.1.40 に対応します。更新でボタン名や位置が変わる場合は、アプリの /help とプラグインの説明もご確認ください。導入、有効化、準備状態はプラグインセンターとデプロイセンターで確認できます。

例句と日付は説明用で自動実行されず、個人のアカウント、資料、認証情報、実予定は含みません。翻訳で処理先が変わらないよう、確認済み中国語のネイティブ例句には日本語の意味を添えています。